

アプリケーションカタログ

りん酸被膜液の全酸度

関連業界 : -

使用装置 電位差自動滴定装置 測定手法 電位差滴定法/中和滴定

関連規格 : -

1. 概要

電位差自動滴定装置を用いて,りん酸被膜液の全酸度を管理できるか否かを検討したところ、終点電位をpH8.3→pH5.4に変更することで、ユーザーの手分析と相関の得られる結果が得られた。

2. 装置構成

本体 : 電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)

検出器 : ガラス電極

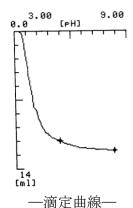
セラミック形比較電極

温度補償電極

3. 試薬

滴定液 : 0.1mol/L-水酸化ナトリウム

4. 測定例



一測定結果—		
	EP1	EP2
	(pt)	(pt)
1	11. 24	12. 31
2	11. 27	12. 28
3	11. 25	12. 28
平均	11. 25	12. 29
偏差	0.01	0.01
RSD (%)	0. 12	0. 14

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php

